**UNIT 15**

Summary （　　）に適切な語句を補い，各段落の要約を完成させなさい。

１ 序論私たちは，2つある手のうち，一方は自分のために，もう一方は①（　　　　　）の人々のために使うのが理想的である。しかし今日，人々は自分の要求を満たすために②（　　　　　）を使うこともあるように思われる。

↓オードリー・ヘップバーンがしたこと

２ 本論１（手を理想的に使用した例）ハリウッド俳優のオードリー・ヘップバーンは，晩年はユニセフの③（　　　　　　　）を務め，世界の④（　　　　　）と闘う重要性を広めて，様々なプロジェクトに参加した。彼女のスピーチとインタビューはユニセフの仕事の推進に役立ち，⑤（　　　　　　　　　）の人々の苦悩に対する社会の認識を高めた。彼女は「もう一方の手」を使って隣人を助けたのである。

↓世界で起きている問題３ 本論２（十分な手が使われていない現状）アジアやアフリカの多くの国々では，（　④　）と⑥（　　　　　）の問題は未解決である。毎年たくさんの子供が，⑦（　　　　　）可能，あるいは治療可能な病気で亡くなっている。さらに，（　⑤　）の子供たちの多くには，安全な飲み水も十分な衛生設備もない。

↓私たちにできることは？４ 結論（筆者の主張）世界的な問題に対し，個人が有効な手立てを講じるのは不可能なことのようにも思える。しかし，世界で起こっていることに目を向けると，自分の⑧（　　　　　　　）が変わる。世界の問題に目を向け，他者を助ければ，必ず変化が生じる。私たちは（　②　）を最大限に活用するときではないだろうか。

【解答】

①周囲　　②両手　　③親善大使　　④貧困　　⑤発展途上国　　⑥飢餓

⑦予防　　⑧人生観